

商品名 液状フェノール 添付文書情報

一般名	液状フェノール	薬価	11.50
規格	10mL	区分	(劇)
製造メーカー	小堺製薬	販売メーカー	小堺製薬
薬効	2. 個々の器官系用医薬品 26. 外用薬 261. 外用用殺菌消毒剤 2619. その他の外用用殺菌消毒剤		

液状フェノールの用法・用量

〈手指・皮膚の消毒〉

フェノール1.5～2%溶液を用いる。

〈医療機器、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒〉

フェノール2～5%溶液を用いる。

〈排泄物の消毒〉

フェノール3～5%溶液を用いる。

〈痒疹（小児ストロフルスを含む）、じん麻疹、虫さされの鎮痒〉

フェノール1～2%溶液、または2～5%軟膏として用いる。

液状フェノールの効能・効果

【液剤】

[1] 手指・皮膚の消毒、医療機器の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒、排泄物の消毒。

[2] 次記疾患の鎮痒：痒疹（小児ストロフルスを含む）、じん麻疹、虫さされ。

（2～5%軟膏）

次記疾患の鎮痒：痒疹（小児ストロフルスを含む）、じん麻疹、虫さされ。

液状フェノールの副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

2. その他の副作用：過敏症：（頻度不明）発疹等。

液状フェノールの使用上の注意

【禁忌】

損傷皮膚及び粘膜には使用しないこと〔吸収され、中毒症状を起こすおそれがある〕。

【適用上の注意】

1. 薬剤調製時の注意：

- 1) 必ず希釈し濃度に注意して使用すること。
- 2) 炎症又は易刺激性の部位に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
- 3) 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合は、腐食を防止するために0.5～1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。

2. 薬剤使用時の注意：

- 1) 外用にのみ使用すること。
- 2) 眼に入らないように注意する（入った場合には水でよく洗い流す）。
- 3) 原液又は濃厚液が皮膚に付着した場合には腐食を起こすことがあるので、直ちに拭きとりエタノール又は多量の水でよく洗い流すこと。
- 4) 長期間又は広範囲に使用しないこと。
- 5) 密封包帯、ギプス包帯、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないこと。
- 6) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。

【取扱い上の注意】

1. 火気を避けること。
2. 誤飲を避けるため、保管及び取扱いには十分注意すること。

【保管上の注意】

室温保存。



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』